

**地域** 親子でウオークラリー  
地域の新しい魅力を発見

見慣れた地元の景色も視点を変えて歩けば、また違って見えます。「こんな近くにこんな場所が」そんな発見の連続だった「親子でウオークラリー」が10月29日に「子どもと共に何かをする会」の主催で行われました。73人が参加し13チームに分かれて方城地区内を一周。子どもたちは親や他校の児童ともふれあい、充実した一日を過ごしました。



↑6か所のチェックポイントにあるクイズ、難問が親子の頭を悩ませました。

↓料理は食進会役員が指導、料理のできを左右する慎重な味付けの瞬間。



**自** 男性料理教室  
自分で作った料理はまた格別

町食進会主催の「男性料理教室」が11月にコスモス保健センターで開催されました。食材を変えて4回行われ、10人が参加。初体験の人から慣れた手つきの人まで、料理経験はさまざまでしたが、和気あいあいの雰囲気の中、調理が進んでいました。できあがりの試食では高評価が多かったようです。次回は2月に金田保健センターで行う予定です。

**大** 方城地区町立保育所2園合同もちつき  
大きなやさしさに触れて

大相撲九州場所ので来福した佐渡ヶ嶽部屋力士3人が11月9日に第一保育所を訪れ、中央保育所も含めた83人の園児と交流しました。身長約2倍、体重約10倍の力士の迫力に圧倒された様子の子供でしたが、握手や抱っこでふれあううちに、緊張が親しみに変わったようでした。園児たちは力士と一緒にきねを持ち、交代でおもちをつきました。



↑声合わせた力士との共同作業、普段は重いきねもこの日は軽く感じました。

↓親善大会も次年に熟を帯びてきます。手に汗握る宝見対平原Bの決勝戦。



**全** 金田・神崎地区親善成人ソフトボール大会  
全力投球をねらい打ち

金田・神崎地区公民館対抗の親善成人ソフトボール大会が10月29日に金田球場と金田中学校グラウンドで行われました。10地区から11チームおよそ150人が参加。晴れ渡った秋空の下、野球少年に戻ったような顔つきの選手たちは、全力プレーを繰り広げ、汗を流しました。結果は次のとおり。優勝：平原B、2位：宝見、3位：町部・人見

↓まだ開花は少なかったですが、一本一本が色鮮やか。花びらの濃淡を間近で観賞しました。



**満** 福智町コスモスフェスタ2006  
満開前に鮮やかさを先取り

澄み切った青空の下で10月29日に「コスモスフェスタ2006」が開催されました。迫地区の休耕地を利用し「福智町花いっぱい運動の会」の活動で、毎年きれいな花を咲かせるコスモス畑。5年前から始まったこのイベントに、町内外からおよそ700人が集まりました。今年は咲く時期が例年より遅く、まだまだつぼみが目立ちましたが、さつま芋堀りやラムネの早飲みなどのイベントもあり、特に子ども連れのみなさんに大好評でした。

**キ** 赤池子ども会フットサル大会  
キーパーが靴もナイスキャッチ

町子育連（赤池）主催の子ども会フットサル大会が、11月19日に中央公民館で行われ、7チーム100人の子どもが集まりました。手軽な室内サッカーで交流するこの大会は、今年で4回目。スーパーゴールやナイスセーブが続出し、なかでも、シュートと同時に飛んだ靴の方をキーパーがキャッチした場面では、会場全体が盛り上がりました。



↑鋭いドリブルで突破、この後さらにキーパーをかわして鮮やかにゴール。

↓「出会いに感謝し、感動に感謝して生きましよう」と語る高橋元太郎さん。



**輝** 第1回福智町住民福祉講座  
輝く人生のために今できること

ドラマ水戸黄門のうっかり八兵衛役でおなじみの俳優・高橋元太郎さんを講師に招いた住民福祉講座が、11月19日に同対策研修センターで開催されました。「元気で明るく過ごすためのひけつ」を高橋さんがユーモアを交えて講演。町内福祉施設の紹介や郷土芸能の披露なども行われ、約400人の参加者は、心豊かな人生への期待を高めました。